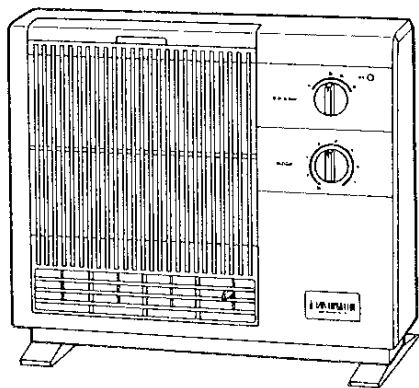
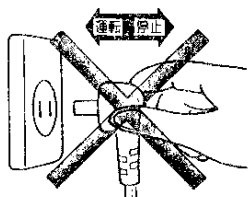


# ファンコンベクター・移動型

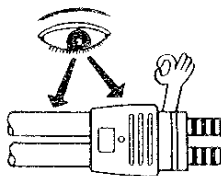
## 取扱説明書 DH-10.15.20.25MPA・ MEA-R型



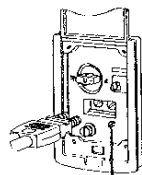
### 器具をお使いになる時のご注意



電源プラグの抜き差しによる  
運転はしないでください。



温水プラグと温水ゴム管の  
点検を忘れずに。



温水コンセントをご使用  
ください。

- ご使用の前に必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。なお、ご不明な点がございましたらお買い求めのサービスショップ（販売店またはガス会社）にお問い合わせください。

## ごあいさつ

このたびは、当社のファンコンベクターをお買い求めいただきましてありがとうございます。

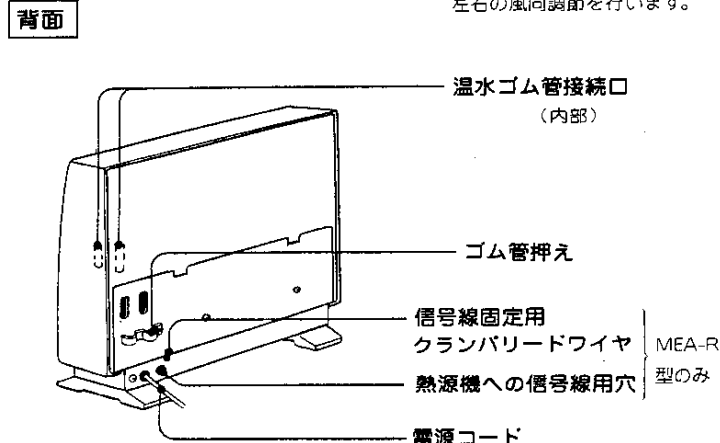
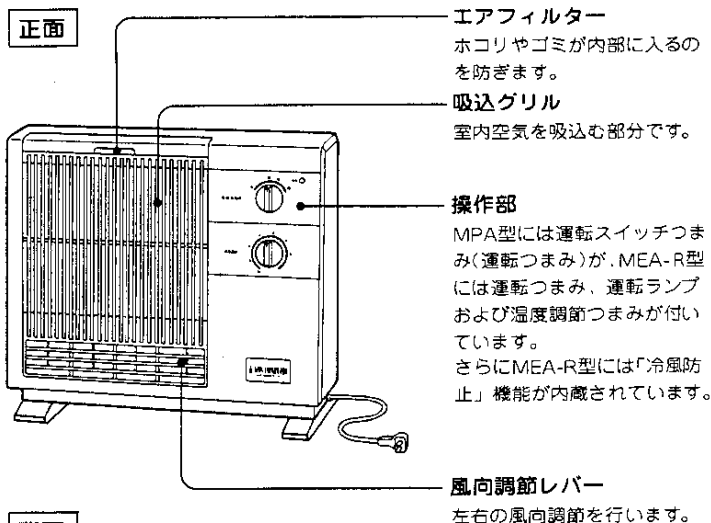
このファンコンベクターの機能をじゅうぶんに発揮させ効果的にお使いいただくためお使いになる前に必ずこの「取扱説明書」をよくお読みください。お読みになった後は「保証書」とともに大切に保存しておいてください。

万一お使いになっているうちにわからないことがございましたら今一度お読みがえしてください。

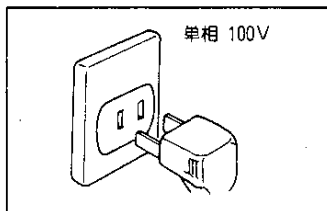
1. 各部の名称とはたらき..... 1
2. 特に注意していただきたいこと..... 2～3
3. 器具の設置..... 4
4. ご使用方法..... 5～8
5. 使用時のご注意..... 9～10
6. 日常の点検・お手入れ..... 11～13
7. 故障・異常の見分け方と処理方法..... 14～15
8. アフターサービスのお申し込み..... 15
9. ガス温水暖房システムの概要..... 16
10. 特 長..... 16
11. 寸法図と仕様一覧表..... 17～18

## 1. 各部の名称とはたらき

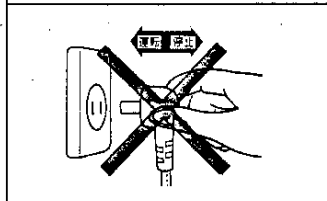
ファンコンベクターは熱源機と組合せることにより快適な温水暖房が楽しめます。



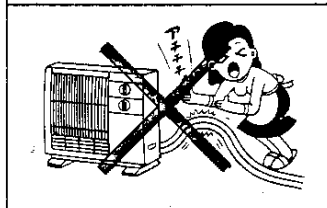
## 2. 特に注意していただきたいこと①



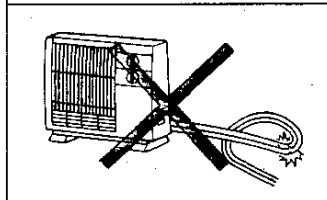
- 指定された電源以外に接続しないでください。  
焼損する原因になります。



- 電源プラグの抜き差しによる運転や停止はしないでください。またゆるいコンセントに電源プラグを差し込んで運転しないでください。



- 温水ゴム管の表面は熱くなっていますので、暖房中はさわらないでください。



- 温水ゴム管の長さに、余裕がある位置でお使いください。ゴム管を折り曲げたり、むりにひっぱったりしないでください。

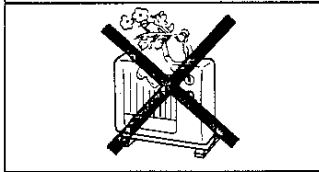


- 運転中は移動しないでください。

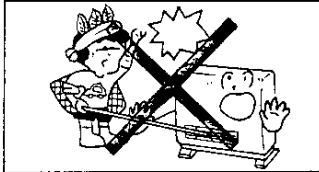
## 2. 特に注意していただきたいこと②



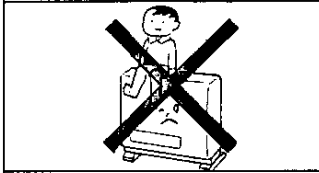
- ファンコンベクターに直接水をかけて清掃することはしないでください。  
水がかかると電気絶縁が悪くなり感電や漏電の原因になります。



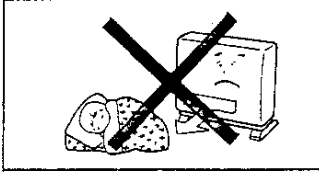
- 本体の上に花びんや金魚ばちなど物を置かないでください。  
水がかかると電気絶縁が悪くなり危険です。



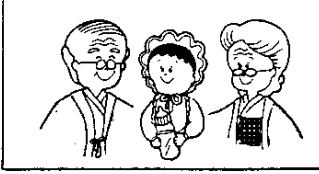
- 吹出口に細い棒や砂や小石などを入れないでください。  
高速度で回転しているファンに触れると大変危険です。特にお子様にご注意ください。



- 本体の上に乗ったり腰かけたり、重い物をのせないでください。  
変形するおそれがあります。



- 温風が直接お体に長時間当たらないようにしてください。  
直接長時間当たるとお体によくありません。



- つぎのような方がお使いになる場合は周囲の方が常に注意して快適な室温になるように調節してあげてください。
  - ・乳幼児、お子さま
  - ・お年寄り
  - ・病気の方

### 3. 器具の設置

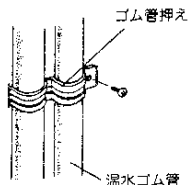
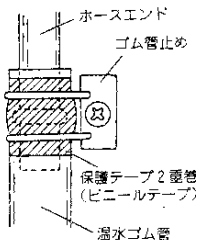
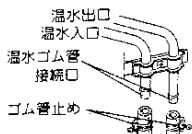
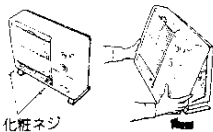
設置は販売店におまかせください。

#### 温水ゴム管の接続

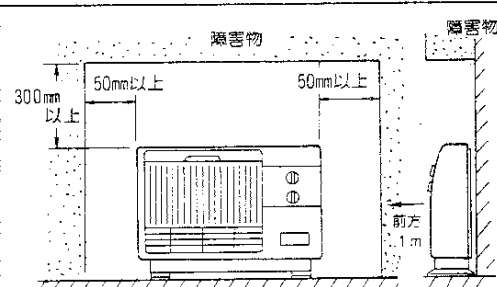
● 温水ゴム管は、耐久性・耐湿水性が考慮されていますので、必ず、ガス会社指定の温水ゴム管を使用してください。

(ガスゴム管、ビニールホース等は絶対に使用しないでください。)

1. ユニットの前面パネルをはずし、温水ゴム管を裏パネルの長穴に通しゴム管止めを適してから温水ゴム管接続口に差し込んでください。
2. 温水ゴム管接続口の凸部に、しっかり差し込み保護テープ(ビニールテープ)を2重巻きにしてゴム管止めをしっかり締め付けてください。
3. 裏パネルにゴム管押えを使って温水ゴム管を固定してください。



#### 設置スペース

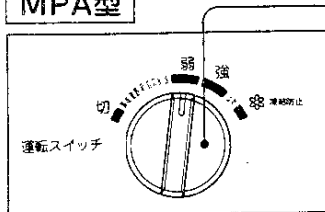


- 障害物(壁面・家具等)から距離をとり安定した場所に設置してください。温度調節付のユニットでは距離をとらないと暖房効果が悪くなるばかりでなく室温調節ができなくなります。
- 移動型のファンコンベクターですので床・壁などに固定しないでください。

### 4. ご使用方法①

#### 操作部・表示部の名称とはたらき

##### MPA型

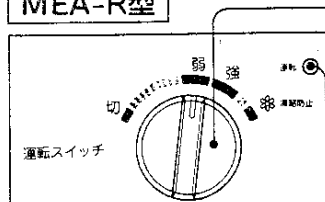


##### 運転つまみ

温水開閉弁の開閉と同時に送風機の運転停止を行います。(10MPA型は風速切換一段です。)

「凍結防止」位置にしますと、送風は「切」れ温水開閉弁は「開」の状態になります。

##### MEA-R型



##### 運転つまみ

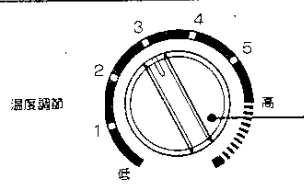
温水開閉弁の開閉と同時に送風機の運転停止を行います。(10MEA-R型は風速切換一段です。)

「凍結防止」位置にしますと送風は「切」れ温水開閉弁は「開」の状態になります。

##### 運転ランプ

運転時に点灯します。

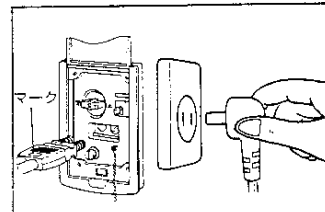
(熱源機の機種によっては、燃焼にあわせてつけたり、消したりさせることもできます。)



##### 温度調節つまみ

室温の設定を行うつまみです。

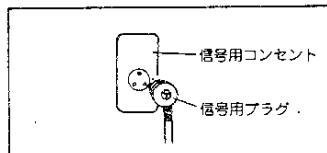
#### 「運転」のしかた



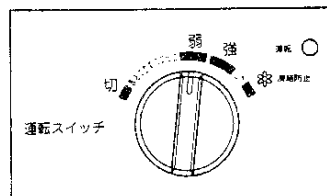
##### ● 準備

- ① 温水コンセントに温水プラグをマークのある側を上にして差し込んでください。
- ② 100Vのコンセントに電源プラグを差し込んでください。

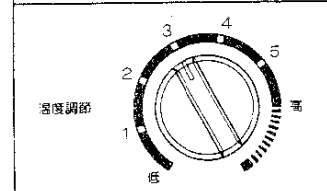
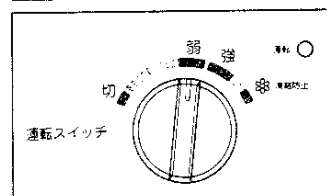
## 4. ご使用方法②



### MPA型



### MEA-R型



### 運転時のご注意

- 「運転」にしても温水温度が低い場合や温水が流れていない場合は、「冷風防止」機構が作動して運転を停止しています。温水温度が上昇し温水が流れますと自動的に運転されます。(MEA-R型のみ)
- 熱源機に添付してある「取扱説明書」をよくお読みになってください。

③ 熱源機との信号線がついているファンコンベクター (MEA-R型) では信号用プラグを信号用コンセントに差し込んでください。

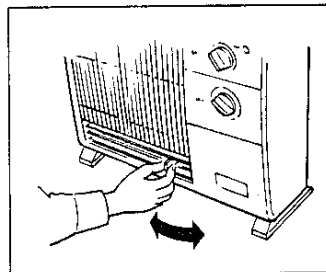
- ① 熱源機を運転し、温水を流します。
- ② 運転つまみを「運転」もしくは「弱」が「強」にします。  
(「切」から「運転」もしくは「弱」の間では運転できませんので、この間ではお使いにならないでください。)

- ① 熱源機を運転し、温水を流します。  
(熱源機が連続運転できる場合は②の操作によって運転できます。)
- ② 運転つまみを「運転」もしくは「弱」が「強」にします。運転ランプが点灯します。  
(「切」から「運転」もしくは「弱」の間では運転できませんので、この間ではお使いにならないでください。)

③ 温度調節つまみをお好みの位置にします。(推奨範囲は1～3です。)

## 4. ご使用方法③

### 風向調節について

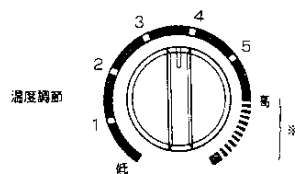


- 左側の風向調節  
風向調節レバーで左右の風向調節ができます。

### 温度調節について (MEA-R型のみ)

#### ● 温度調節

- 温度調節つまみをお好みの位置に合わせて調節してください。「高」の方向へセットするほど部屋の温度を高く保ちます。
- 部屋の大きさや構造、方位、外気条件や時間帯などで異なります。
- セットの状態に応じて部屋の温度が上がれば送風機が停止し、温度が下がれば再び運転します。
- 温度調節目盛は設置および家具の影響によって室温と多少差ができることがあります。各目盛の目やすは右表のようになります。(注) 各目盛はあくまでも目安ですので、寒い場合は目盛を上げてください。



※この位置にした場合は温度調節が作動しない場合がありますので注意してください。

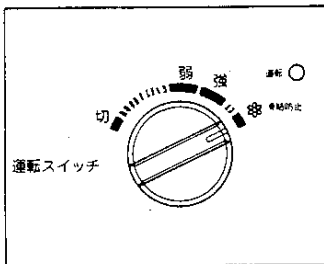
目盛	室温
低	15
1	17
2	20
3	23
4	26
5	29
高	32

## 4. ご使用方法④

### 凍結防止運転について

冬期外気温が0℃以下になりますと熱交換器や温水回路、ボイラー内が凍結し、配管などが破損することがあります。必ずつぎのような方法で凍結防止を行ってください。

- ファンコンベクターの電源プラグがコンセントに差し込んであることを確認してください。
- 必ずシステムに適合した凍結防止策を実施してください。熱源機でポンプ運転できる場合は水を循環させ、かつファンコンベクターの運転つまみを「※」スノーマークの位置に合わせて行ってください。
- 特に寒い地域では、熱源機の暖房運転を行ってください。
- 厳寒期に長期間使用しないで放置する場合は暖房回路の水を抜いてください。



### ポンプ運転のできない場合

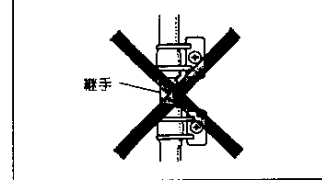
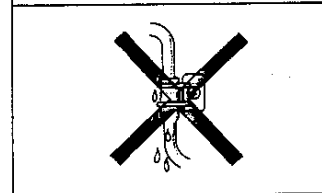
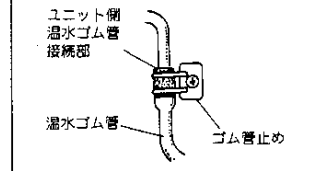
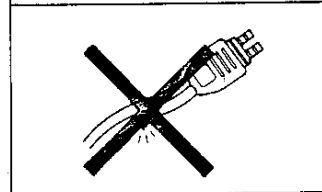
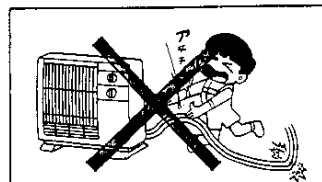
- 暖房水の中に不凍液を注入することで凍結が防止できます。この場合は器具を操作する必要はありません。不凍液の注入は必ずお買い求めの販売店、サービスショップにおまかせください。

### ご注意

凍結防止対策として、不凍液を使用している場合（暖房バックシステム）は、上記の操作は不要です。ファンコンベクターを長期間運転しないときも水抜きはしないでください。

## 5. 使用時のご注意①

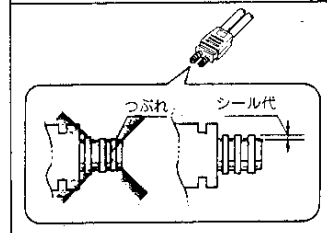
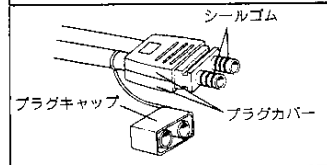
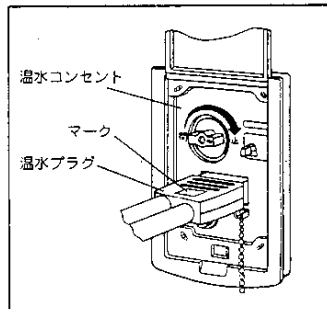
### 温水ゴム管について



- 運転中、温水ゴム管中には、約80℃の温水が流れていますので、次の点にご注意ください。
  - ・長時間触れたり、踏んだり、引掛けたりしないでください。(特に小さなお子様には危険のないようにご配慮ください。)
  - ・ビニール製品、プラスチック製品など、熱により変形・変質する恐れのあるものは、ゴム管に触れないようにしてください。
  - ・ゴム管は折れ曲がらないようにしてください。
  - ・温水ゴム管の長さは片道1.5mを標準としています。長すぎる場合は暖房能力が低下することがあります。
- 温水ゴム管は、ときどき点検し、いたんでいる場合は早目に交換してください。
- 温水ゴム管とユニット側の温水ゴム管接続部の固定は必ず専用のゴム管止めで行ってください。
- 温水ゴム管とユニット側の温水ゴム管接続部の水漏れの点検をときどき行ってください。
- 温水ゴム管には途中に、継手などの接続部分を設けしないでください。

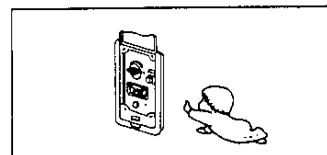
## 5. 使用時のご注意②

### 温水プラグについて



- 温水プラグを温水コンセントに差し込む場合は必ずマークを上にして確実に行ってください。
- ご使用になったあとですぐ温水プラグを取りはずしますと、温水プラグも多少熱くなりますので注意してください。また取りはずした直後は絶対にプラグ先端の金属部分に触れないでください。
- 温水プラグの着脱は、シールゴムを傷めないように、ゆっくりと確実に行ってください。
- プラグを温水コンセントからはずした場合は、シールゴムの保護、および万一の水の流出防止のため、付属のプラグキャップをかぶせてください。
- 温水プラグのプラグカバーはゴム管止めをかねているためプラグカバーどうしが絡まっているか確認してご使用ください。
- 温水プラグのシールゴムは、水漏れ防止のための大切な部品です。温水コンセントに差し込む前に、必ず点検してください。もし、シールゴムの変形が著しかったり、傷や、むしれがある場合には、お買い求めのサービスショップ（販売店またはガス会社）にご連絡ください。

### 温水コンセントについて



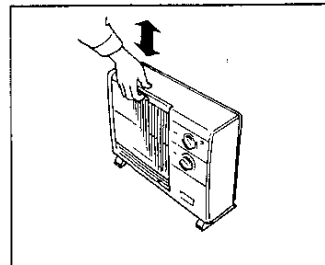
- レバー以外には、絶対に手をふれないでください。
- お子様がいたらしくないように注意してください。

## 6. 日常の点検・お手入れ①

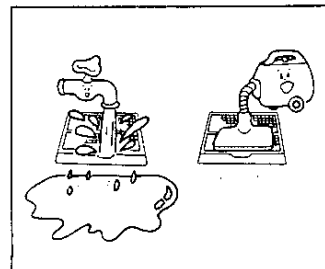
お手入れは必ず運転を停止にし、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

### シーズン中

- ① エアフィルターの清掃(この場合は電源を切らなくてもよい。)(1週間に1回)  
エアフィルターは空気中のゴミやホコリを取り除くものです。このエアフィルターにゴミやホコリがたまると風量が減って能力が低下したり運転音が大きくなりますのでシーズン始めには必ず清掃してください。またシーズン中もこまめに清掃してください。



- ② エアフィルターのはずしかた  
エアフィルターの把手を上へ引いてください。



- ③ 清掃のしかた  
エアフィルターの「前面」の表示を下にして軽くたたいて汚れをおとすが、掃除機でホコリを吸いとります。特に汚れのひどいときは水洗いし、じゅうぶんに乾かしてからもとのとおりに取り付けてください。

### ご注意

- 40℃以上のお湯を使用すると、エアフィルターが変形するおそれがあります。
- エアフィルターの乾燥は水をふりきり、風通しのよい日陰に干してください。

## 6. 日常の点検・お手入れ②



### ④ 外装のお手入れ

汚れがひどいときには石けん水をしみ込ませた布でふいてから、あとをよくからぶきしてください。

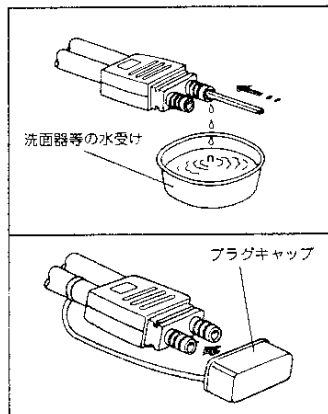
### ご注意

- ガソリン、ベンジン、シンナーなどの薬品でふいたり、市販の液状殺虫剤などをかけないでください。化学変化をおこし、製品を著しくいためることがあります。
- 外装の汚れをふきとるときは40℃以上のお湯を使用しないでください。変形や変色したりすることがあります。

## シーズン終了時または長期間運転しない場合

- 暖房シーズンが終了、器具を収納する場合は、次のようにしてください。

### ① 温水プラグの収納

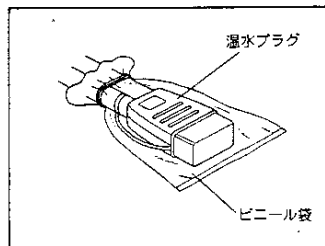


- 温水プラグ先端に、ゆっくりと割りばし等を数秒押し込んで水滴を出し、内部の圧力を下げてください。

### ご注意

- 水が勢い良く流出する場合がありますので水受けは大きいものを準備してください。また、衣服等にかからないように注意してください。
- ご使用直後に行いますと、温水が流出することがありますので、ユニットが冷却したあとで行ってください。
- プラグキャップをかぶせ、念のため、ビニール袋で温水プラグをおおって収納してください。

## 6. 日常の点検・お手入れ③



- 温水コンセントの温水プラグ差込口の水アカ、温水プラグのシールゴム部分の汚れをやわらかい布などでよくふき取ってからキャップをしてください。

- ② 暖房シーズンが終了ユニット本体を保管される場合は、包装箱に入れ湿気の少ない所へ保管してください。

## 点検整備

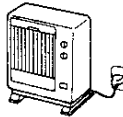
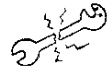
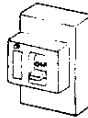
ご使用状態によってもかわりますが、ファンコンベクターを数シーズンご使用になりますと、内部が汚れ能力が低下することがあり、通常のお手入れとは別に点検整備をおすすめします。

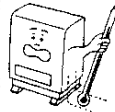

点検整備はお買い上げのサービスショップ（販売店またはガス会社）にご相談ください。なお、この場合は実費が必要です。



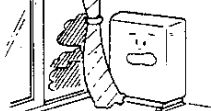
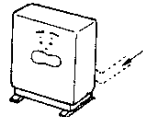
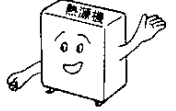
## 7. 故障・異常の見分け方と処理方法①


ご使用中に、万一故障と思われることが起こりましたら、まずつぎのことをお調べになってください。

<p>電源プラグがコンセントよりはずれていませんか？</p>  <p>まったく運転してないとき 停電ではありませんか。</p>	<p>ブレーカがヒューズが切れていませんか？</p>  <p>原因を調べてからブレーカを「入」にする。 またはヒューズを交換する。</p>	<p>漏電しゃ断器が取付けてある場合動作して切れていませんか？</p>  <p>電源を切って お買い上げのサービスショップ (販売店またはガス会社)へ お知らせください。</p>
--	--	--

<p>ファンコンベクター内の湯温が低くありませんか？ 水温サーモ（冷風防止スイッチ）がはたらいていませんか？</p>  <p>そのまましばらく待ってください。 湯温が上がると温風がではじめます。</p>	<p>熱源機は正常に運転していますか？</p>  <p>熱源機の取扱説明書にしたがってチェックしてください。 それでも直らない時はサービスショップ（販売店またはガス会社）へご連絡ください。</p>
--	---

<p>フィルターが汚れていませんか？</p>  <p>清掃をしてください。</p>	<p>吸込口、吹出口を障害物でふさいでいませんか？</p>  <p>障害物をとりのぞいてください。</p>	<p>温度調節の設定は正しく設定してありますか？</p> 
--	--	--

<p>お部屋の窓や戸が開いていませんか？</p>  <p>窓や戸を閉め、すき漏風を防いでください。</p>	<p>温水は流れていますか？</p>  <p>熱源機の取扱説明書にしたがってチェックしてください。 それでも直らない時はサービスショップ（販売店またはガス会社）へご連絡ください。</p>	<p>熱源機は正常に運転していますか？</p>  <p>熱源機の取扱説明書にしたがってチェックしてください。 それでも直らない時はサービスショップ（販売店またはガス会社）へご連絡ください。</p>
---	--	---

<p>締付部のゆるみやファンモーターの異常音 サービスショップ（販売店またはガス会社）へご連絡ください。</p> 	<p>運転中にファンコンベクターから「ビシッ」「ピシッ」という小さな音がする。</p> <p>温度変化などにより吸込グリルなどがわずかに伸縮するために発生する音で機械の異常ではありません。</p>
--	--

## 7. 故障・異常の見分け方と処理方法②

前ページのことをお調べいただき、それでもなお異常のあるとき、あるいは万一故障などが発生した場合はすぐに運転を「停止」にし電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げいただきましたサービスショップ（販売店またはガス会社）へ下記のことをお知らせください。

- ① ファンコンベクターの型式  
器具本体側面の製品銘板に記載してあります。
- ② 故障の状況  
故障状態を具体的にできるだけ詳しくお知らせください。
- ③ おところ、おなまえ、電話番号、道順  
わかりやすい目標物、棟、部屋番号までお知らせください。

## 8. アフターサービスのお申し込み

### アフターサービスの依頼先について

- 普段と違った状態あるいは故障と思われる場合は、ただちにスイッチを切り電源プラグを抜いて使用を中止し、お買い上げいただいたサービスショップ（販売店またはガス会社）に点検・修理を依頼してください。  
ご家庭での修理は危険ですからおやめください。
- ご転居の場合は、事前にお買い上げのサービスショップ（販売店またはガス会社）にご相談ください。

### 補修部品の保有期間について

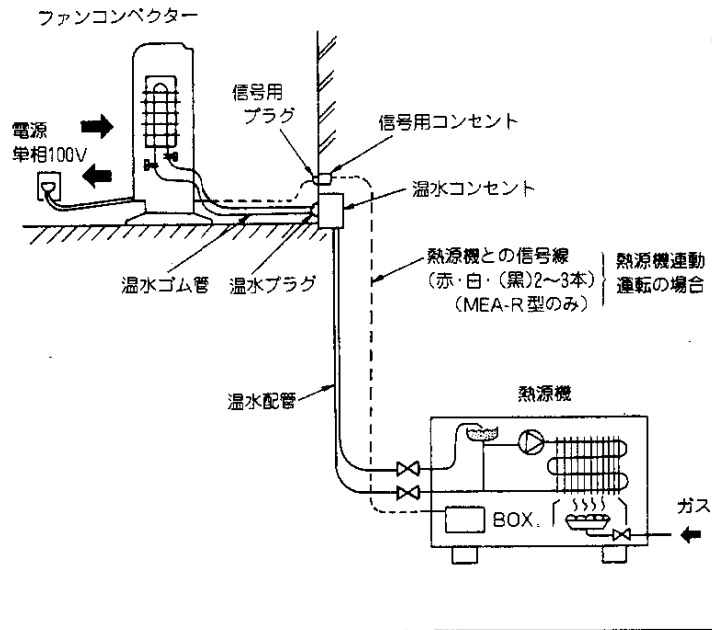
ファンコンベクターDH-10,15,20,25MPA・MEA-R型の補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後9年です。

- 性能部品とは製品の機能を維持するために必要な部品です。

### 保証書について

- この商品は保証書を別途添付しております。保証書は所定事項の記入および記載内容をご確認いただき大切に保存してください。
- なお、保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明の場合はお買い上げのサービスショップ（販売店またはガス会社）にお問い合わせください。

## 9. ガス温水暖房システムの概要



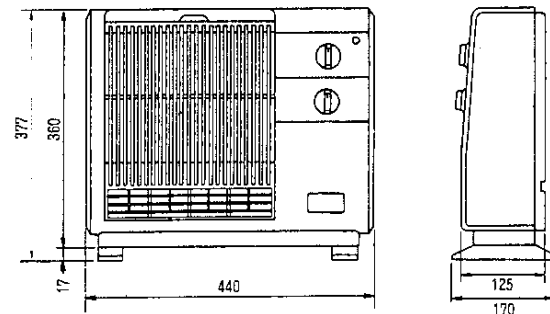
## 10. 特長

- コンパクト軽量設計の移動タイプ
- 運転スイッチと温水開閉弁が連動されていますのでムダな熱ロスを防ぎます。
- 漏風下吹き形ですので室温のムラが少なく快適な暖房ができます。
- 温度調節、冷風防止機能が付いていますので、経済的な運転ができます。  
(MEA-R型のみ)
- ガスの熱源機が屋外に出ていますので安全です。

## 11. 寸法図と仕様一覧表①

DH-10, 15MPA・MEA-R型

寸法図



### 仕様

型	式	DH-10MPA	DH-10MEA-R	DH-15MPA	DH-15MEA-R
タイプ		移動型			
性能	注(1)暖房能力 kcal/h	1,000 / 1,000		1,500 / 1,500	
	循環温水流量 ℓ/min	2.1 / 1.5		2.1 / 1.5	
	水頭損失 mH <sub>2</sub> O	0.7 / 0.4		0.7 / 0.4	
	風量 m <sup>3</sup> /min	1.5 / 1.6		2.2 / 2.2(強)	
	注(2)騒音 ホン	29 / 29		39 / 39(強)	
電源		单相100V 50 / 60Hz			
電気特性	消費電力 W	6.8 / 7.6	9.1 / 9.9	14.2 / 15.1	16.5 / 17.4
	運転電流 A	0.08 / 0.09	0.10 / 0.11	0.15 / 0.16	0.17 / C.18
	外形寸法				
高さ mm		377			
幅 mm		440			
奥行 mm		170			
風速切換		1段切換		2段切換	
温度調節		なし	あり	なし	あり
冷風防止サーモ		なし	あり	なし	あり
製品重量 kg		4.7	4.8	4.9	5.0
付属品		脚、つまみ、ネジ			

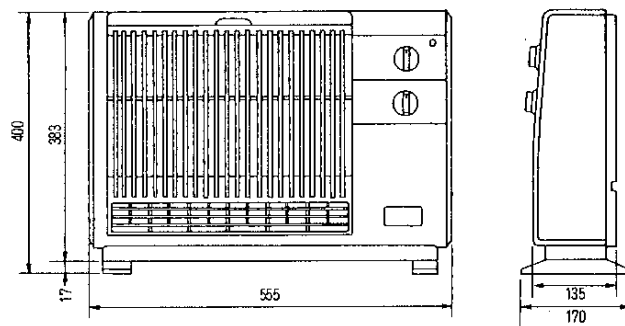
注(1)：暖房能力は室温20℃、温水入口温度80℃、100Vおよび表示循環温水流量のときの値です。

注(2)：騒音の測定点はユニット前方1m、床面より高さ1mのところです。

## 11. 寸法図と仕様一覧表②

DH-20, 25MPA・MEA-R型

寸法図



仕 様

型 式	DH-20MPA	DH-20MEA-R	DH-25MPA	DH-25MEA-R	
タ イ プ	移動型				
性 能	注(1) 暖房能力 kcal/h	2,000 / 2,000		2,400 / 2,500	
	循環温水流量 ℓ/min	2.0 / 1.5		2.0 / 1.5	
	水頭損失 mH <sub>2</sub> O	0.85 / 0.55		1.0 / 0.65	
	風 量 m <sup>3</sup> /min	3.3 / 3.7(強)		3.7 / 4.3(強)	
	注(2) 騒 音 ホン	36 / 38 (強)		38 / 43 (強)	
電 源	単相100V 50 / 60Hz				
電気特性	消費電力 W	11.7 / 12.8	14.0 / 15.1	21.1 / 24.0	23.4 / 26.3
	運転電流 A	0.13 / 0.14	0.15 / 0.16	0.23 / 0.25	0.25 / 0.27
外形寸法	高 さ mm	400			
	幅 mm	555			
	奥 行 mm	170			
風 速 切 換	2段切換				
温 度 調 節	なし	あり	なし	あり	
冷風防止サーモ	なし	あり	なし	あり	
製品重量 kg	6.6	6.7	6.7	6.9	
付 属 品	脚、つまみ、ネジ				

注(1)：暖房能力は室温20℃、温水入口温度80℃、100V および表示循環温水流量のときの値です。

注(2)：騒音の測定点はユニット前方1m、床面より高さ1mのところです。

おねがい

ガスにおいいやいな臭気等が感じられるときは、危険があるかも知れませんが、使用を中止して、お近くのガスサービスショップ（販売店またはガス会社）にご連絡ください。

ガスサービスショップ（販売店またはガス会社）の連絡先は別紙の連絡先一覧表を御利用ください。